

選考結果総括表

様式1

府省庁名 内閣府

役職		現任者				就任予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現職	
(独)北方領土 問題対策協会	理事	楊井 貴晴	58	H20.7.20	総務省 公害等調整委員会 事務局次長 [OB]	荒川 研	60	三菱商事株式会社 業務部顧問	応募総数 79名 ↓ 書類選考 ↓(5名) 面接 ↓(2名) 候補者選定 ↓(2名) 所管大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

独立行政法人北方領土問題対策協会役員名簿新旧対照表

役職	現任者					就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日	
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢			前歴
理事長 (常勤)	間瀬 雅晴	67	H20.7.20	4	H23.9.30	北対協専務理事 JR東日本フードビジネス(株) 代表取締役社長				総理大臣	
理事 (常勤)	楊井 貴晴	58	H20.7.20	2	H23.9.30	総務省公害等調整委員会事務局次長	荒川 研	60	三菱商事株式会社 業務部顧問	理事長	H22.2月 上旬目途
理事 (非常勤)	安里 繁信	40	H21.1.1	2	H23.10.19	(社)日本青年会議所会頭	相澤 弥一郎	39	現(社)日本青年会議 所会頭	理事長	H22.1.1
理事 (非常勤)	佐瀬 昌盛	74	H15.10.1	2	H23.9.30	現 拓殖大学海外事情研究所 客員教授				理事長	
理事 (非常勤)	茂田 宏	67	H19.10.1	2	H23.9.30	ロシア公使 イスラエル大使				理事長	
理事 (非常勤)	水越 ゆかり	49	H20.1.1	2	H21.12.31	現 (有)ダッツ・プランニング取 締役	再 任			理事長	H22.1.1
理事 (非常勤)	山本 邦彦	62	H19.10.1	2	H23.9.30	現 北海道副知事				理事長	
監事 (非常勤)	山田 清武	64	H19.10.1	2	H23.9.30	全国遠洋沖合漁業信用基金協 会総務部長 水産庁漁政部漁業保険課保険 業務室長				総理大臣	
監事 (非常勤)	太田 博	62	H19.10.1	2	H23.9.30	現 札幌医科大学副理事長 北海道企画振興部長				総理大臣	

公募

(独) 北方領土問題対策協会理事選任理由

本法人の使命は、北方領土問題に関する国民世論の啓発、北方四島との交流事業及び元島民等に対する援護事業等を通じ、北方領土問題その他北方地域に関する諸問題の解決を図ることにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、協会の重要な経営方針の立案に参画するとともに、本法人の札幌事務所長を兼務し、①同事務所の職員の人事、給与、福利厚生等を適切に実施するとともに、②元島民等に対する低利融資業務に関し、資金の貸付、管理及び回収に係る事務の指揮監督及び関係金融機関幹部との連絡・調整を適切に行うことが求められる。

本件公募に対しては、79人の応募があり、選考委員会が、書類選考を経て、5人の候補者に対し面接を行った上で、最も高い評価を得た2人を任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が荒川 研氏を選任したところである。

任命理由は、民間企業での30年余にわたる海外事業における多様な業務経験を有し、これを生かした組織のマネジメント能力に優れており、また、北方領土に関する知識を有し、これまでの職務経験を生かして、ロシアとの相互理解の増進に寄与したいとしていることなどが認められ、職務内容書で掲げた本ポストに求められる能力、経験を十分に有し、本法人の業務に対する明確な目的意識と情熱を有することなどが、上記審査の過程で高く評価されたことによるものである。所管大臣及び理事長もこうした能力、経験及び情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【内閣府】

- ・ 独立行政法人北方領土問題対策協会理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	1名
・ 会社役員	1名
・ 公認会計士	1名

計	3名
---	----